



全難聴便り

発行：事務局 〒162-0066
東京都新宿区市谷台町 14-5
MSビル市ヶ谷台1F

編集：全難聴事務局
電話：03 (3225) 5600
FAX：03 (3354) 0046
URL：<https://www.zennancho.or.jp>
E-Mail：zennancho@zennancho.or.jp

↑ 第27回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 美の国あきたを開催

11月25日～27日の三日間、秋田県秋田市のにぎわい交流館AU（あう）と秋田県立体育館を主会場に標記の催しを開催しました。

東北に今季最強寒波の襲来が予報される中、全国から中途失聴者・難聴者とその関係者、総勢320名が集いました。

第一分科会（国際部）わ♡く♡わ♡くレッスン障害者権利条約を活用した難聴者のパワーアップ！

第二分科会（手話対策部）中途失聴者・難聴者の世界を手話で広げよう！～中途失聴・難聴者が手話を楽しく学ぶ場をつくるために～

第三分科会（青年部）秋田！秋だ！スポーツを通じて繋がろう。～ソフトバレーかボッチャを選んで交流を～

過去最高に寒い全国大会でしたが、参加者の気持ちは過去最高に熱かったとの感想もありました。

開催にあたり、ご支援、ご協力いただいた多くの関係者の皆様にお礼を申し上げます。来年の全国大会は、2024年11月23日～25日、広島県で開催されます。また皆様と再会できることを楽しみにしております。



↑ 第45回総合リハビリテーション研究大会が開催されました

11月10日と11日の2日間、標記の研究大会が開催されました。国際部の南由美子副部長は実行委員会のメンバーとして企画準備に携わりました。この大会は、総合リハビリ関係者と障害当事者が対話を通じて交流し、障害者権利条約の内容を伝えるセミナーであり、学術的な発表会や討論の場でもありました。

第1日目のシンポジウムで藤井大会実行委員長の基調講演「わかりやすい障害者権利条約～日常の実践にどう生かすか～」から始まり、JDF政策委員長の田中弁護士を中心とした鼎談。南副部長は「多様性を認め合う社会に」のパネリストとして登壇し、難聴のきこえの課題を超えて、優生思想や父権主義、障害がある人の尊厳について語りました。また、障害者権利条約の新たな人権モデルの課題を提起しました。

↑ 全聴情協「聴覚障害者のニーズの変化やICT技術の進展に対応した聴覚障害者情報提供施設における今後の支援体制や支援方法等に関する調査・研究事業」委員会

11月10日に標記の委員会が開催され、宿谷理事長が出席しました。

この委員会の目的として、聴覚障害者情報提供施設における支援について、特に手話や字幕付き映像の提供および相談支援において、利用者ニーズの変化やICT技術の進展等による影響が大きいことから、これらを踏まえた上で今後の情提施設における効果的な支援体制や具体的な支援方法等について調査研究する必要があるとしております。また、情提施設の運営主体や当事者団体、手話通訳や要約筆記等の関係者及び放送業界、学識経験者等からなる検討会を設置し、先行調査等の分析、情提施設や利用者等に対する調査・ヒアリングによりデジタル活用の先進事例の把握等を実施、情提施設における支援体制や支援方法等に関する分析を行うことなどが主な事業内容となります。

まずは、全国各他の情提施設に対してアンケート用紙を送付するとの説明があり、当初はアンケートの中に難聴・中途失聴の利用者に関する設問がなかったところを追加していただいているものの、内容についてはもう一度精査していただくよう意見しました。

アンケート調査が終了し整理が出来た段階で、何箇所かの情提施設を訪問し、ヒアリングをされるようです。

↑ 令和5年度日本聴覚障害公務員会総会

11月11日、神戸市の男女共同参画センターで開催された総会に宿谷理事長が出席しました。来賓挨拶として、法に基づき合理的配慮を主張することも大事であるが、自分自身も公務員としての能力を磨き、昇進や昇給に関しても聞こえないからと諦めることなく、自分の出来る範囲のなかで積極的に仕事にチャレンジし、ワンランク上を目指してほしいと訴えました。

この集会では、職場でのコミュニケーション上の悩みや、音声認識や文字情報のツールなどについて語り合われました。皆さん、生き生きと発言されていましたが、職場では苦労されている様子が垣間見られました。

📌 日本身体障害者団体連合会 第1回臨時評議員会

11月13日、オンラインで開催され会議は淡々と進み、半時間あまりで終了しました。

議題として、①評議員の交代（新谷前理事長→宿谷理事長も含む） ②福祉大会のあり方検討委員会の設置 ③補正予算案（事務員一人を増員するための人件費） ④理事の死去に伴う理事の交代 ⑤ジパング倶楽部の入会要件の変更（女子は60歳だったのを男女ともに65歳以上とする）など。

福祉大会のあり方では今後どのような結論を出されるのか、全難聴の福祉大会も同様の悩みを抱えていることから、モデルケース的な意味で注視していきたいと思います。

📌 JDF（日本障害フォーラム）第5回政策委員会

11月14日、標記委員会が戸山サンライズ（東京都）で行われました。

前半の学習会テーマは、「改正旅館業法と障害者差別解消 ～第5条第1項第3号を中心に～」でした。このテーマを取り上げた理由は、「過重な負担を繰り返し求めること」を理由に宿泊拒否ができる条文も設けられたことが背景にあります。2023/12/13から改正旅館業法施行されますが、「障害者の社会的障壁を取り除く合理的配慮」の具体例を列挙した結果、こうした対応を宿泊施設に求めることは「迷惑客」にあたらぬことを明確にしました。

今後の学習会は、2028年以降の第2回審査に向けての活動に関する諸外国の取り組みを学ぶ機会について、12月は韓国、1月は中華民国（台湾）から学びます。

📌 自民党政務調査会「令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に関する団体ヒアリング(第2回)」

11月22日、標記のヒアリングがオンラインで開催され、小倉事務局長が出席しました。

はじめに、自民党の衛藤晟一障害児者問題調査会長から挨拶があり、議事に入りました。出席団体は、日身連、全日本ろうあ連盟などを含む国内の主な障害者団体（14団体）でした。

全難聴からは下記3つの要望をお伝えしました。

1. 聴覚障害者の認定基準の見直しを。（デシベルダウン）
2. 中程度難聴者の補聴器購入にあたって公的助成の充実を
3. 要約筆記者派遣事業を拡大してください。（団体や全国規模の集会へ公費派遣の実現を）

日身連（阿部一彦会長）と全難聴以外の団体は、全員対面参加で音響環境の不備もあり、対面参加者中心で議論が進んでいるような雰囲気でした。

オンラインで傍聴している感触では、参加団体からかなり厳しい意見が飛び交っている様子でした。次回開催は可能なら全難聴も対面参加を検討してまいります。

📌 JDF 幹事会が開催されました

11月28日、オンラインにてJDF幹事会が開催され、小倉事務局長が出席しました。

議題は、先月までと同じく12/6のJDF全国フォーラム、11/23愛知県、2/12熊本県、3月福島県の地域フォーラムについて、開催報告と案内などがありました。

新しい議題としては、1/23の全国知事会と事務レベル意見交換会、11/7~9 ESCAP アジア太平洋障害者の十年ワーキンググループ特別会合の開催について報告などがありました。

地域フォーラムについては、助成団体から社会への周知や啓発効果が不十分ではないかと指摘があるらしく、今後、JDF加盟団体との共催を検討してはどうかとの提案が出されました。共催することでお互いに不十分な部分を補い合うことができ、より魅力的な催しとなるだけでなく、相互にメリットがあるのではないかととの提案でした。全難聴も共催の可能性について検討をしていきたいと考えています。

📌 理事・専門部の動き（11/1~11/30） ※専門部は対外的活動のみ掲載

11月10日 全聴情協「聴覚障害者のニーズの変化やICT技術の進展に対応した聴覚障害者情報提供施設における今後の支援体制や支援方法等に関する調査・研究事業」委員会（宿谷）

11月10~11日 第45回総合リハビリテーション研究大会（南）

11月11日 全国聴覚障害公務員会（宿谷）

11月13日 日身連第1回臨時評議員会 [ONLINE](#)（宿谷）

11月14日 JDF 学習会ハイブリッド（瀬谷、小倉、南、宮本忠）

11月14日 JDF 政策委員会ハイブリッド（南、瀬谷、宮本忠）

11月15日 障害者放送通信機構との面談（宿谷）

11月18日 全難聴近畿ブロック協議会（宿谷）

11月18日 ネパール支援プロジェクト会議 [ONLINE](#)（瀬谷、宮本忠、南、小谷野）

11月20日 【NAA】第11回分科会 [ONLINE](#)（渡部）

11月22日 自民党政務調査会「令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に関する団体ヒアリング(第2回)」 [ONLINE](#)（小倉）

11月25~27日 第27回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 美の国あきた（理事・監事16名）

11月27~29日 ニーズ・シーズマッチング交流会2023 in 大阪（小川）

11月28日 難聴対策推進議員連盟第18回総会（宇田川、新谷）

11月28日 JDF 幹事会 [ONLINE](#)（小倉）

📌 12月の予定

12月5日 国交省「特性に応じたテーマ別意見交換会」 [ONLINE](#)

12月6日 JDF 全国フォーラム [ONLINE](#) ※申し込み締め切りを延長しています

12月12日 JDF 政策委員会 [ハイブリッド](#)

12月12~14日 ニーズ・シーズマッチング交流会2023 in 東京

12月19日 要約筆記指導者養成運営委員会 [ONLINE](#)

12月26日 JDF 幹事会 [ONLINE](#)